

平成元年 6 月 招 集

第 2 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

館 山 市 議 会

目 次

◎第1号（6月15日）

開 会	3
議長の報告	3
議案の配付	3
会議録署名議員の指名	3
会期の決定	3
会議日程の決定	4
議案第40号～議案第48号（提案理由の説明）	4
延 会	8
本日の会議に付した事件	9

◎第2号（6月19日）

開 議	12
行政一般通告質問	12
岩村 勝弘君の質問、当局の応答	12
永井 龍平君の質問、当局の応答	27
田沢 勝信君の質問、当局の応答	41
辻田 実君の質問、当局の応答	58
神田 守隆君の質問、当局の応答	76
散 会	96
本日の会議に付した事件	96

◎第3号（6月20日）

開 議	98
議案第40号	99
委員会付託の省略	99
採決	99

議案第41号	100
委員会付託の省略	100
採決	100
議案第42号	101
委員会付託の省略	101
採決	101
議案第43号～議案第45号	102
神田 守隆君の質疑、当局の応答	102
委員会付託	110
議案第46号～議案第48号	110
神田 守隆君の質疑、当局の応答	110
委員会付託	118
請願第18号、請願第19号	118
委員会付託	118
延 会	118
本日の会議に付した事件	119

◎第4号（6月26日）

開 議	122
継続審査について	123
議案第43号、議案第46号	123
総務委員会委員長報告	124
神田 守隆君の討論	126
採決	126
議案第44号、議案第47号、議案第48号	127
文教民生委員会委員長報告	127
採決	129
議案第45号	130
建設経済委員会委員長報告	130

採決	131
請願第17号、請願第19号	132
建設経済委員会委員長報告	132
採決	133
日程の追加・発議案第3号	133
説明	134
委員会付託の省略	135
採決	135
議長の報告	135
日程の追加・議長辞職について	136
飯田義男君のあいさつ	136
日程の追加・議長の選挙	137
議長のあいさつ	139
日程の追加・副議長辞職について	139
福原 勤君のあいさつ	140
日程の追加・副議長の選挙	140
副議長のあいさつ	142
日程の追加・安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員の補欠 選挙	143
日程の追加・千葉県競輪組合議会議員の補欠選挙	143
日程の追加・安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員の補欠選挙	143
日程の追加・館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合 議会議員の補欠選挙	143
日程の追加・三芳水道企業団議会議員の補欠選挙	143
常任委員会委員の選任について	148
日程の追加・特別委員会委員の選任について	149
閉 会	150
本日の会議に付した事件	150

第 2 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

(第 1 号)

1 平成元年6月15日(木曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 27名

1 番 脇田 安保
3 番 田沢 勝信
5 番 岩村 勝弘
7 番 生稲 隆
9 番 山口 康雄
11 番 神田 守隆
13 番 山中金治郎
15 番 横溝 功
17 番 石井 謀
19 番 川名 正二
21 番 辻田 実
23 番 流山源次郎
26 番 近藤 好雄
28 番 飯田 義男

2 番 永井 龍平
4 番 庄司二三男
6 番 山崎 雅己
8 番 鈴木 勝美
10 番 鈴木 忠夫
12 番 榎本 春光
14 番 小宮 利夫
16 番 石井 昌治
18 番 日下 君敏
20 番 福原 勤
22 番 黒川 平治
25 番 渡辺 昭夫
27 番 林 豊

1 欠席議員 なし

1 出席説明員

市長 半澤 良一
収入役 渡辺 弘
総務部長 渡辺 秀夫
経済部長 安西 良一
教育委員会 杉村 芳枝
選挙管理委員会 加藤 利
監査委員 鈴木 重司
農業委員会 斎藤 明

助役 小倉 澄男
市長公室長 錦織 茂
民生部長 小幡 清之
水道課長 鈴木 信一
教育委員会 福原 修
選挙管理委員会 佐藤 澄雄
監査事務局 熊坂 桂一
農業委員会 岩城 昭

1 出席事務局職員

事務局長 川上 義雄

事務局長補佐 兵藤 恭一

書記 鈴木 哲

書記 鈴木 修一

書記 加藤 浩一

1 議事日程（第1号）

平成元年6月15日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

- 日程第4 {
- 議案第40号 館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
 - 議案第41号 平成元年度館山市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認について
 - 議案第42号 館山市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
 - 議案第43号 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
 - 議案第44号 館山市民センター条例の一部を改正する条例の制定について
 - 議案第45号 館山都市計画事業館山駅西口地区土地地区画整理事業施行条例の一部を改正する条例の制定について
 - 議案第46号 平成元年度館山市一般会計補正予算（第2号）
 - 議案第47号 平成元年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
 - 議案第48号 平成元年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）

開 会 午前10時09分

◎議長（飯田義男君） 本日の出席議員数27名、これより平成元年第2回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長の報告

◎議長（飯田義男君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、監査委員から昭和63年度定期監査及び2月乃至5月実施の監査結果、市長から繰越明許費繰越計算書並びに財団法人館山市開発公社及び財団法人館山市環境保全公社の各経営状況説明書が報告されております。それぞれお手元に配付の印刷書により御了承願います。

議案の配付

◎議長（飯田義男君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたさせます。

配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

◎議長（飯田義男君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

13番議員山中金治郎君、14番議員小宮利夫君、以上両君を指名いたします。

会期の決定

◎議長（飯田義男君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき議会運営協議会の意見は本6月15日から6月26日までの12日間ということであります。

お諮りいたします。会期を12日間と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(飯田義男君) 御異議なしと認めます。よって、会期は6月15日から6月26日までの12日間と決定いたしました。

会議日程の決定

◎議長(飯田義男君) 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は、本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営協議会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間議案の追加または議事の都合等によりまして、その都度これを改めることにして大体このようにいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(飯田義男君) 異議なしと認めます。よって、会議日程は決定いたしました。

議案の上程

◎議長(飯田義男君) 日程第4、議案第40号乃至議案第48号の各議案を一括して議題といたします。

提案理由の説明

◎議長(飯田義男君) これより各議案に対する提案理由の説明を求めます。
半澤市長。

(市長半澤良一君登壇)

◎市長(半澤良一君) 本日、ここに第2回市議会定例会を招集し、当面する諸案件について御審議をお願いすることといたしましたが、御審議の前に一言お祝いの言葉を申し上げたいと存じます。

このたび関東市議会議長会及び全国市議会議長会から神田守隆議員、横溝功議員、石井昌治議員、石井 謀議員、福原 勤副議長がそれぞれ永年勤続自治功勞の表彰の栄に浴され、また飯田義男議長には関東市議会議長会から

理事として、全国市議会議長会から評議員としてそれぞれ御尽力された功績に対する感謝状が伝達されましたことはまことにめでたい限りであり、心からお祝いを申し上げますとともに、今後とも市政発展のため御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本日提案いたします案件は、条例議案5件及び補正予算4件でございます。

以下、その概要について御説明申し上げます。

まず、議案第40号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてでございますが、地方税法の一部を改正する法律案が3月31日国会において可決、同日公布され、4月1日から施行されることとなりました結果、館山市市税条例も急遽改正する必要が生じたため、同条例の一部を地方自治法第179条第1項の規定により専決処分いたしましたので、議会に報告し、その承認を求めようとするものでございます。

今回の改正の主な内容は、第1に個人市民税につきまして、低所得者の税負担に配慮する観点から、均等割及び所得割の非課税限度額を引き上げようとするものでございます。また、納税義務者の住所地の都道府県共同募金会に対して10万円を超える寄附を行った場合、当該超える寄附金額に係る所得控除を創設してございます。

第2に、軽自動車税につきましては、電気自動車に係る税率の軽減措置を平成2年度まで延長するとともに、税率の100円未満の端数処理をしてございます。また、平成2年自動車排出ガス規制に適合する軽自動車について、税率の軽減措置を講じてございます。

以上が今回の主な改正点でございますが、このほか地方税法の一部を改正する法律に基づきまして所要の改正をしてございます。

なお、詳細につきましては説明資料により御了承賜りたいと存じます。

次に、議案第41号平成元年度館山市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認についてでございますが、千葉海区漁業調整委員1名欠員に伴う補欠選挙が予定され、この執行経費についての補正予算を平成元年4月10日に地方自治法第179条第1項の規定により専決処分いたしましたので、議会に

報告し、その承認を求めようとするものでございます。

次に、議案第42号館山市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてでございますが、去る4月13日開催の全員協議会で御説明申し上げましたとおり、さきの3月定例会で提案いたしました館山市職員給与条例の一部を改正する条例の施行に伴い、館山市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例も急速改正する必要性が生じたため、同条例の一部を地方自治法第179条第1項の規定により専決処分いたしましたので、議会に報告し、その承認を求めようとするものでございます。

この改正内容は、館山市水道企業職員に本年4月1日から調整手当を支給すること及び扶養手当の支給基準を緩和することの2点でございます。

次に、議案第43号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、議案第40号と同様、地方税法の一部を改正する法律が3月31日国会において可決、同日公布、4月1日から施行されることとなりました結果、館山市国民健康保険税条例もこの法律にあわせて改正しようとするものでございます。

今回の改正の主な内容は、第1に課税限度額を40万円から42万円に引き上げようとするものでございます。

第2に、国民健康保険税の4割軽減世帯に係る所得の判定基準に用いる加算額を21万円から21万5,000円に引き上げようとするものでございます。

第3に、公的年金等に係る所得の種類が給与所得から雑所得に変更されたことに伴い、年齢65歳以上の公的年金等受給者の税負担を調整するため、公的年金等に係る所得については、その所得金額から17万円を控除した金額を所得割額の算定の基礎とするものでございます。また、同様の観点から、減額の判定に用いる所得金額を算定する場合におきましても、公的年金等に係る所得から15万円を控除して調整するものでございます。

第4に、株式等に係る譲渡所得等を所得割額の算定の基礎に加える特例を創設するものでございます。

以上が今回の主な改正点でございますが、詳細につきましては説明資料により御了承賜りたいと思います。

なお、案分率、いわゆる税率につきましては、繰越金及び老人保健医療費
拠出金の確定に伴う残金等、計 5,276万 5,000円を税の軽減に充てることと
いたしました結果、本年度の改正はございません。

次に、議案第44号館山市民センター条例の一部を改正する条例の制定につ
いてでございますが、本条例中「催物」の定義につきまして、本年4月1日
に廃止された「入場税法」の規定を引用しているため、独自に規定しようと
するものでございます。また、スタインウェイ・アンド・サンズ社製のフル
コンサートピアノ購入に伴い、使用料を定めようとするものでございます。

次に、議案第45号館山都市計画事業館山駅西口地区土地区画整理事業施行
条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、当該事業につき
ましては、既に市広報等で御案内のとおり去る3月14日事業計画の決定公告
を行いました。現在地域住民とのより一層の合意形成を図りつつ事業を推進
するため、館山駅周辺整備事務所建設工事を施工中でございますが、このこ
とに伴い事務所の所在地を変更しようとするものでございます。

次に、議案第46号平成元年度館山市一般会計補正予算（第2号）について
でございますが、歳入歳出の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ99万円
を追加し、総額 109億 609万 3,000円としようとするものでございます。

歳出といたしましては、土木費の不動産鑑定委託料等で99万円、これは総
合保養地域整備法に基づく国土利用計画法の監視区域に指定されたことに伴
い、これらについて県より事務委任を受け執行するための経費でございます。

また、歳入といたしましては、老人保健特別会計で昭和63年度分精算に伴
う繰入金 3,568万 9,000円の減額がございましたので、これとあわせ一般会
計の繰入金につきましても同額を減額するものでございます。

なお、これらの財源といたしましては、県支出金99万円及び昭和63年度決
算で予想されます剰余金から繰越金 3,568万 9,000円で充当しようとするも
のでございます。

次に、議案第47号平成元年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1
号）についてでございますが、歳入歳出それぞれ1億 496万円を追加し、総
額32億 2,867万 2,000円としようとするものでございます。

主な歳出といたしまして、保険給付費では今後の給付見込みに基づきまして一般被保険者療養給付費で 3,878万 3,000円、退職被保険者等療養給付費で 4,321万 5,000円の減、また一般被保険者療養費で 2,178万 7,000円、退職被保険者等療養費で 496万 1,000円、そのほか老人保健医療費拠出金で 1,255万 3,000円の減、財政調整基金積立金で 6,400万円、さらに諸支出金では退職被保険者等療養給付費交付金の精算に伴う返還金で 3,101万円、また歳入につきましては、国民健康保険税で 5,276万 5,000円の減、国庫支出金で 1,897万 8,000円、療養給付費交付金で 869万 9,000円の減がそれぞれ見込まれるため、これらにつきまして昭和63年度決算で予想されます剰余金から繰越金1億 4,744万 6,000円で充当しようとするものでございます。

次に、議案第48号平成元年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）についてでございますが、歳入歳出それぞれ 2,677万 4,000円を減額し、総額29億 8,699万 5,000円としようとするものでございます。

これは、前年度におきまして支払基金、国及び県並びに一般会計からの交付金及び負担金等により事業を実施し、本年度におきまして医療費等をそれぞれ精算することとなり、これによりまして医療費交付金返還金 679万 1,000円、医療費国負担金返還金50万 2,000円及び医療費県負担金返還金 162万 2,000円を追加し、一般会計繰出金では 3,568万 9,000円を減額するものでございます。

以上、各議案に対する提案理由について御説明申し上げましたが、よろしく御審議のほどをお願い申し上げます。ありがとうございました。

◎議長（飯田義男君） 提案理由の説明を終わります。

延 会 午前10時24分

◎議長（飯田義男君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明6月16日から18日まで議案調査のため休会、次会は6月19日午前10時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

この際、申し上げます。一般議案、補正予算についての質疑通告の締め切りは6月19日正午でありますので、申し添えます。

◎本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第40号乃至議案第48号